

(法第28条第1項関係様式例)

令和4年度事業報告書

令和4年6月1日から令和5年5月31日まで



(NPO 法人九州災害復興支援リーダーズサミット)

1 事業の成果

令和2年7月豪雨で被災した人吉・球磨地区にて被災された方々への心のケアでイベントを開催した。

宮崎県宮崎市の小学校や中学校にて国交省、警察、消防などと共に防災訓練を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業 内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
被災者の社会復帰を図る為の心のケア事業	復興落語	9月	人吉市 球磨村	5人	令和2年 7月豪雨被災者 約30人	309
官学民、地域住民が主催する復興支援活動に関する各種催しへの協力事業	防災フェス	12月	宮崎市	3人	大淀小学校 大淀中学校 生徒・保護者	77
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	植樹指導	6月	南関町	2人	南関町 崖崩れ現場	8

* 定款第5条に掲げる、

- ① 避難所の運営、サポートを図る事業は避難所の運営やサポートで入る避難所は無かった。

- ② 被災者への物資支援、飲食支援を図る事業は物資を届けたりはしたが「支援」という形にはしなかった。
- ④ 復興を通じて子どもの総合的学習を図る事業は、準備を進めているが今年度には間に合わなかった。
- ⑤ 動物の保護支援を図る事業は、保護するほどの被災はなかった。

令和4年度 活動計算書

令和4年6月1日から令和5年5月31日まで

(NPO法人九州災害復興支援リーダーズサミット)

科目	金 額 (単位: 円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	44,000		
賛助会員受取会費	2,000	46,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	40,000		
施設等受入評価益	250,000	290,000	
3 受取助成金等			
受取民間助成金		0	
4 事業収益			
被災者の社会復帰を図る為の心のケア事業収益			
官学民、地域住民が主催する復興支援活動に関する各種催しへの協力事業収益			
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業収益	0	0	
5 その他収益			
受取利息	0		
雑収益	0	0	
経常収益計			336,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
臨時雇賃金			
福利厚生費	13,000		
人件費計	13,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	67,840		
燃料費	58,186		
印刷費	5,000		
会議費	1,420		
施設等評価費	250,000		
その他経費計	382,446		
事業費計		395,446	
2 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
消耗品費	12,839		
印刷費	4,320		
通信費	1,272		
会議費	3,800		
燃料費	9,016		
その他経費計	31,247		
管理費計		31,247	
経常費用計			426,693
当期経常増減額			(90,693)
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-90,693
前期繰越正味財産額			107,446
次期繰越正味財産額			16,753

令和 4年度会計貸借対照表
令和 5年 5月 31日現在

(NPO法人九州災害復興支援リーダーズサミット)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1流動資産			
現金	4,526		
普通預金	12,227		
流動資産合計		16,753	
2固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			16,753
II 負債の部			
1流動負債			
流動負債合計		0	
2固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		107,446	
当期正味財産増加額(減少額)		-90,693	
正味財産合計			16,753
負債及び正味財産合計			16,753

計算書類の注記(令和4年度)

法人名：(NPO法人九州災害復興支援リーダーズサミット)

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

今年度、固定資産の売却はなかった。

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

被災地への支援物資の提供があった。

また、計上額の算定方法は「3.施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3)ボランティアによる役務の提供

今年度、ボランティアによる役割提供はなかった。

(4)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方法による。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	被災者の社会復帰を図る為の心のケア事業費	官学民、地域住民が主催する復興支援活動に関する各種催しへの協力 事業費	その他、この法人の目的を達成するために必要な 事業費	事業費	事業費	合計
(1) 人件費						
臨時雇賃金						0
福利厚生費	6,000	7,000				13,000
人件費計	6,000	7,000	0	0	0	13,000
(2) その他経費						0
旅費交通費	20,590	43,930	3,320			67,840
燃料費	27,841	25,104	5,241			58,186
印刷費	5,000					5,000
会議費		1,420				1,420
施設等評価費	250,000					250,000
その他経費計	303,431	70,454	8,561	0	0	382,446
合計	309,431	77,454	8,561	0	0	395,446

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
支援物資の提供	250,000	流通単価により

令和4年度財産目録
令和5年5月31日現在

(NPO法人九州災害復興支援リーダーズサミット)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	4,526		
普通預金(ゆうちょ銀行)	12,227		
流動資産合計		16,753	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			16,753
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			16,753